

道の駅「みかも」で防災訓練実施

去る平成 25 年 3 月 18 日（月）に道の駅「みかも」（栃木市藤岡町）で、関係者による防災訓練を実施しました。



訓練の前後でミーティングを行いました。

実際の災害時には、これらの防災機能を十二分に発揮し、迅速・的確な行動で利用者の方々の避難誘導を安全に行うように備えていきます。

また、道の駅には、多くの利用者の方々がおり、災害時も情報の発信、トイレの提供など必要な防災機能を提供して参ります。

今後も、防災訓練を逐次行い、災害対応能力の向上に努めて参ります。

初めての訓練と言うことで、今回は、放送設備や非常用電源設備（自家発電装置）、防災倉庫の備品などを、道の駅関係者（栃木市・JA しもつけ・宇都宮国道）が合同で確認し、災害時の道の駅の防災機能について、相互に理解を深めました。



給水タンク（飲料水・水洗トイレの水の確保）確認



小型発電機の動作確認



防災倉庫内部（救急箱・テントなど装備）

平成 2 4 年 度

道の駅「みかも」

訓練実施要領



栃 木 市

平成24年度道の駅「みかも」訓練実施要領

1 目的

この訓練は、災害発生時に道の駅の防災機能を十分に発揮させるため、道の駅職員等がその機能を把握し、活用するための訓練を実施するもので、大規模な地震が発生したとの想定のもとに、訓練を実施することにより、職員等の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化、並びに職員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とする。

2 日時

平成25年3月18日（月） 午前10時00分～午前11時00分

3 場所

栃木市藤岡町大田和678番地 道の駅みかも

4 訓練想定

平成25年3月18日（月）午前10時05分頃、栃木県南部を震源（深さ50km）とするマグニチュード7.2の地震が発生、栃木市で震度6弱の揺れを観測した。

本市を襲った震度6弱の地震に伴い道路、橋梁、通信、電気、ガス及び水道などライフラインに大きな被害が発生しており、道の駅「みかも」では、お客様の安全の確保が必要である。

5 訓練項目

- (1) 放送訓練
- (2) 避難誘導訓練
- (3) 道の駅の防災機能の確認
- (4) 備蓄状況及び利用方法の確認

6 主催

栃木市

7 訓練協力機関（順不同）

国土交通省 宇都宮国道事務所
下野農業協同組合

訓練内容

No.	時間	訓練項目	訓練内容	実施機関
1	10:00~10:05	訓練趣旨説明	・職員等、関係機関に対し、訓練の趣旨を説明。	栃木市消防防災課
2	10:05~10:15	放送訓練 避難誘導訓練	・道の駅職員は、避難誘導の放送を行う。 ・道の駅職員等は、お客様の安全を確保し、避難誘導を行う。	道の駅職員等
3	10:15~10:35	道の駅の防災機能の確認	・道の駅の防災機能の確認をする。	道の駅職員等 宇都宮国道事務所
4	10:35~10:55	備蓄状況及び 利用方法の確認	・備蓄資材等の備蓄状況及びその利用方法の確認を行う。	道の駅職員等 宇都宮国道事務所
5	10:55~11:00	訓練のふりかえり	・訓練についての感想・改善すべき事項などの意見を取りまとめる。	

道の駅「みかも」防災機能

